

【記載例：申立人後夫】

| | |
|----------------|---|
| 受付印 | <input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (嫡出否認) <input type="checkbox"/> 審判 |
| 印紙 円 郵便切手 円 | (この欄に申立て1件あたり収入印紙1, 200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin: 10px auto; text-align: center;">印紙</div> (貼った印紙に押印しないでください。) |

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

| | | |
|--------------------------|-----------------------------|----------|
| 東京 家庭裁判所 令和 〇〇年 〇月 〇日 | 申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 | 丙野次郎 (印) |
|--------------------------|-----------------------------|----------|

| | |
|--|-----|
| 添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 申立人の戸籍謄本 1通 相手方の戸籍謄本 1通 前夫(再婚前の夫)の戸籍謄本 1通 前夫(再婚前の夫)の住所を明らかにする書面(住民票) | 準口頭 |
|--|-----|

住所の記載方法については、別添「申立書や答弁書の「住所」の記載について」を参照してください。

| | | |
|-----|--------|---|
| 申立人 | 本籍(国籍) | 〇〇都道府県 〇〇市 〇〇町 〇番地 |
| | 住所 | 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイッ〇〇 〇〇〇号 (方) |
| | フリガナ氏名 | ヘイノジロウ 丙野次郎 昭和〇〇年〇月〇日生 (平成〇〇 〇〇歳) |
| 相手方 | 本籍(国籍) | 〇〇都道府県 〇〇市 〇〇町 〇番地 |
| | 住所 | 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイッ〇〇 〇〇〇号 (方) |
| | フリガナ氏名 | ヘイノイチロウ 丙野一郎 昭和〇〇年〇月〇日生 (令和〇〇 〇歳) |

(注) 太枠の中だけ記入してください。

【記載例：申立人後夫】

| 申 立 て の 趣 旨 |
|------------------------------------|
| 相手方が、申立人の嫡出であることを否認するとの調停・審判を求めます。 |
| |
| |

| 申 立 て の 理 由 |
|---|
| 1 申立人は、相手方の母丙野春子と令和〇年〇月〇日に婚姻しました。婚姻時に相手方の母は、相手方を妊娠していたため、相手方の出生により、申立人が父親と推定されました。 |
| 2 申立人が相手方の母と知り合い、交際を開始したのは、令和〇年〇〇月ころです。相手方の母と知り合ったときには、既に相手方を妊娠しており、相手方は前夫の〇〇との間の子です。 |
| 3 以上のように、相手方は申立人の子ではないので、申立ての趣旨のとおり調停・審判を求めます。 |
| 4 申立人は、相手方に対し、本件申立てを行うことを伝えており、本件申立てをすることに合意しています。 |

別表第二、調停（ 2 / 2 ）

(別紙)

| | | | |
|-------------------|-------------|--|--|
| ※ 相手方法定代理人親権者母 | 本 籍 | (戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) | |
| | 住 所 | 〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地 府 (県) | |
| | フリガナ 氏 名 | ヘ イ ノ ハ ル コ 丙 野 春 子 | 昭和 平成 (〇) 年 〇 月 〇 日 生 令和 (〇〇 歳) |